社会福祉法人優美会　とだ優和の杜

特別養護老人ホームのご紹介

YUUBIKAI

ユニット型個室 100床 従来型多床室 30床

5階　こもれび1～4番地（ユニット型個室）
4階　せせらぎ1～4番地（ユニット型個室）
3階　さえずり1～2番地（ユニット型個室）
3階　あおば（多床室）

1日の流れモデルケース

ご自分のペースでお好みの暮らしを。24hシートを活用し、ご自宅にいるような「その人らしい生活」をサポートします。

7:00

めざめ
ベッドから車椅子へ

整容
ホットタオルで洗顔
髭を剃る

朝食

8:00

口腔ケア・排泄
誘導介助にて

新聞を読む

お部屋でテレビを見る

おやつ

10:00

車椅子でフロア内散歩

趣味活動
タオルを畳む
ぬり絵をする
新聞を読む　等

昼食

12:00

排泄
誘導介助にて

入浴

13:30

機能訓練
集団体操に参加

おやつ
ご家族からの差し入れ、おやつレク

夕食

テレビを見る

就寝

職員と屋上で散歩する

ボランティア活動を楽しむ
紙芝居、読み聞かせ、手品等

排泄
誘導介助にて

テレビを見る

15:00

他入居者と会話

18:00

整容・口腔ケア

排泄
誘導介助にて

19:00～22:00

フロアのご紹介

住

使い慣れた家具や思い出の品を持ち込んでいただき、ご自身だけの生活空間でお過ごしいただけます。

居室（ユニット型個室）

居室（多床室）

湯

お一人お一人、その方に合った時間、方法でゆっくり入っていただきます。

リフト浴

臥浴

リビング（ユニット）

食

食事はユニット内で配膳します。ごはんが炊けるにおい、盛付けの声掛けで食事への心身の準備が整います。茶碗、箸、湯呑はご自分の使い慣れたものを使っていただきます。

ユニット配膳

食事例（煮込みハンバーグ）

柔らか食例（天ぷら）

事例紹介

脳梗塞をきっかけに…（入居までの経緯）

Aさん　男性　85歳

戸田市内で一人暮らし。２年前に脳梗塞で緊急手術。リハビリ病院を退院後、自宅生活困難なため近隣老健に入所したが、リハビリ意欲低下と介護量も増え介護認定更新で要介護４に。特養を申請し３か月後に当特養へ入居。元々スポーツマンで運動が好きな方。集団体操や機能訓練指導員との立位練習が日々の楽しみです。

認知症が進行…（入居までの経緯）

Bさん　女性　78歳

３年前より認知症を患い徘徊等繰り返し、同居夫の負担が増えていた。当施設ショートステイを利用しながら在宅生活を続けるが、転倒や夜間不眠が続き特養を申請。その後２か月間ショートステイにて毎日を過ごし特養へ本入居。食事支度や洗濯物畳みのお手伝いなど、ご自分のお役割を持って穏やかに暮らされています。

入居者様　素敵なエピソード

家庭菜園をしているユニットがあります。季節ごとに野菜を植えて、できた野菜でおやつレクリエーションをしています。
ジャガイモが収穫できた際には土を触って一緒に収穫。とても生き生きした表情で楽しまれていました。皆さんで芋餅を作り、とても美味しく頂きました。

お看取りのエピソード

当施設は、お看取りまでさせて頂く施設です。最期の瞬間まで、できる限り入居者様が望む生き方をお支えします。大好きだったお酒で口を湿らせたり、好きな音楽を聴いたり、ぎりぎりまでお風呂に入り、今日も一日気持ちよかったと、快の気持ちでいっぱいになるようにケアを行っていきます。

イベント活動のご紹介

各フロア企画

おやつレクリエーション

梅仕事

母の日

おやつレクリエーション

お鍋レクリエーション

買い物レクリエーション

クリスマス会

お誕生日祝い

施設全体

イベント食（ハロウィン）

音楽療法

ゆうわ祭り

イベント食（土用の丑の日）

機能訓練　集団体操

お正月初詣（優和神社）

暮らしを支える専門多職種

施設ケアマネジャーによる総合支援と介護職の対応はもとより、各専門職が連携をとり、お一人お一人の心身と生活の安定・安全・穏やかな暮らしをサポートします。

② 栄養・食事サポート

管理栄養士による栄養管理と安全に楽しく食べる支援を提供します。

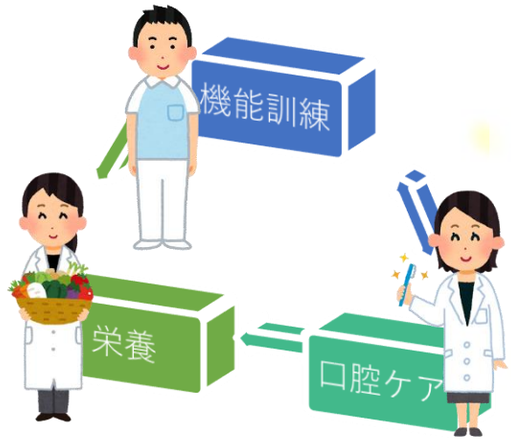
★安全に食べる支援：介護職・歯科衛生士等と連携し、食事の様子や摂食状況から姿勢・嚥下状態・義歯等口腔状態などを評価します。食べる機能に合わせた食事形態をご用意しています。

★食べる楽しみ：配膳は暮らしの場であるユニットキッチンにて行います。ご飯の炊ける匂い、配膳支度風景から、より生活感を持った食事時間を提供します。また、季節に合わせたイベント食や簡単な調理を体験できるおやつレクリエーションを企画します。

① 機能訓練サポート

機能訓練指導員にて、身体状況の変化に応じた車椅子、姿勢、介助方法の見直しを実施します。また、介護職等との情報共有にて周囲の環境調整を図り、生活の中でのリハビリにつなげていきます。

★訓練内容：動作評価、移動訓練、拘縮予防、可動域訓練、認知面精神面への介入、集団体操など

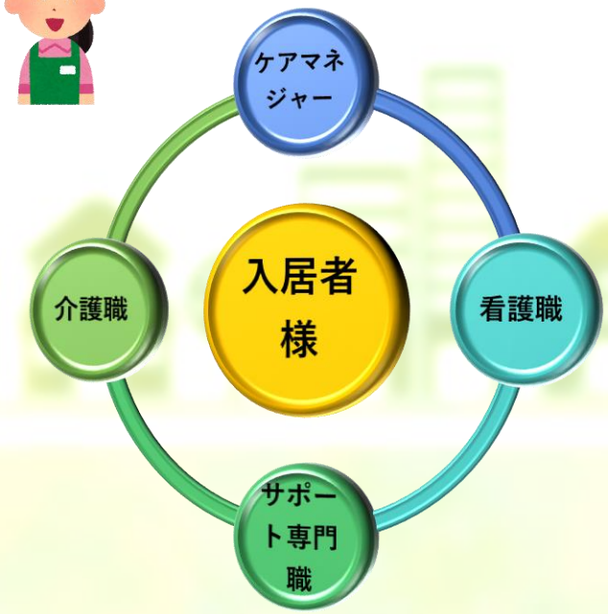


③ 口腔ケアサポート

口腔内のケア（嚥下体操・口腔内清掃維持）は、口腔機能（噛むこと・飲み込むこと）の維持、誤嚥予防等大切な要素です。

歯科衛生士による、口腔ケアを概ね月2回実施し、介護職・訪問歯科との連携により口腔衛生保持、口腔機能維持に取り組みます。

入居者様の暮らし・心身の健康をチームで支えます



医務室（看護職）

医務室では**２４時間体制で看護師**を配置し、日々の健康服薬管理・健康状態の変化に応じた配置医との連携を行います。
バルーンカテーテル、ストマ、インスリン注射、胃ろう、吸引、在宅酸素等**医療行為にも対応**致します。

★健康管理
平成ゆうわクリニック医師が配置医となり、看護師と情報共有のもと日々の健康管理に対応します。緊急受診、または専門的な検査・治療が必要な場合は、配置医に相談し外部医療機関へ受診となります。戸田中央総合病院が協力医療機関となっております。

★お看取り
特別養護老人ホームに入居される方は高齢で常時の介護と健康管理を要します。年齢を重ね心身機能の衰えが生じてくるのは自然なことと捉えます。当施設ではお看取りケアを実施しており、お一人お一人に合わせた施設での最期に対応しています。

2023.12作成